

スポーツひろば



日の出町イメージキャラクター「ひのでちゃん」

第43号




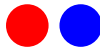




- ◆発行日 令和2年6月15日
- ◆発行 日の出町教育委員会文化スポーツ課
- ◆編集 日の出町スポーツ推進委員会

日の出町スポーツ推進委員会では、町民の皆様幅広くスポーツに親しんでいただけるよう、広報誌『スポーツひろば』を発行しています。

今後も町民の皆様スポーツ振興のお役に立てるよう様々な研修を受講し、企画していきますので、奮ってご参加くださいますようお願いいたします。

★令和2年度事業予定★

事業名	開催年月(予定)	場所(予定)
ポール&ノルディックウォーキング 	5月 ※コロナウイルス感染拡大防止の為、中止	日の出町平井地区
フライングディスク教室 (協力事業) 	6月 ※コロナウイルス感染拡大防止の為、中止	本宿小学校体育館
ふれあいスポーツ教室 (協力事業) 	6月 ※コロナウイルス感染拡大防止の為、中止	やまびこホール
ボッチャ教室 	6月 ※コロナウイルス感染拡大防止の為、中止	本宿小学校体育館
スケート教室 	10月	東大和スケートセンター
第30回行政圏体育大会 スポーツフェスタ	11月	あきる野市
クップ教室(協力事業)	11月	谷戸沢サッカー場
町民ウォーキング 	令和3年3月	未定

* 各事業の「開催月」「場所」については予定となっています。詳細が決まりましたら、広報日の出、町ホームページ、twitter、自治会回覧等でご案内させていただきます。

小中学生スケート教室

11月17日（日）に小中学生スケート教室を開催いたしました。今回は町内の小中学生40名が参加いたしました。9時15分から役場裏の駐車場で受付開始。当日は悪天候が懸念されていましたが、快晴の中、無事実施することができました。受付開始前から集まっていた参加者も何人かいらっしやり、スケートを楽しみにしていたのだと思いました。



道の混雑もあまりなく、予定通りに東大和のスケート場に到着。屋外にて、講師の日本女子体育大学フィギュアスケート部の皆様についていただき準備体操を実施。スケート靴を受け取り、履き方の指導を受け、いざスケートリンクへ移動。初めてやる子はやはり戸惑ったり、転んでは立ち上がったたりして、中にはなかなか上手く出来ず、泣いてしまう子もいましたが、みんな徐々にやっていくうちに滑れるようになり、次第に笑顔が多くなり、みられるようになりました。

私が一番驚いたのは、何度も転んでも笑顔でまた滑り始める子が沢山いたことで、「すごいなー！」と思いました。教室の最後には、みんなでリンクをフリー滑走したり、講師の方々にフィギュアスケートの模範演技を見せていただきました。子どもたちは「すごい！すごい！」と驚いていました。その後、バスで昼食を食べ、帰り道では、レクリエーションで伝言ゲームを実施。みんな疲れてるかな～？と思いましたが、楽しんで参加してくれたので、やって良かったと思いました。約1時間で、日の出町役場に到着。みんな楽しかったと言ってくれたので、よかったですと思います。

荻原

ふれあいスポーツ教室

11月11日（月）に日の出町スポーツと文化の森・谷戸沢サッカー場で「ひまわりホーム」の方を対象に「ふれあいスポーツ教室」を開催しました。種目は「クップ」です。

教室のはじめに準備体操、体ほぐしの運動とラジオ体操第一を行い、天然芝のサッカー場を一周しました。その後、クップの説明をし、カストピンナの投げ方や的当ての練習を行いました。



この教室は昨年度から実施しているため、参加者の皆さんも慣れたもので、少し練習した後は、チーム対抗の試合を行いました。チームメイトがカストピンナを投げるごとに、大きな歓声が起こり、一投一投が白熱したものとなりました。勝ったチームは喜んで、負けたチームは悔しんで、喜怒哀楽があふれる楽しい教室となりました。「来年もやってほしい！」と意見もあったため、また計画したいと思います。

東京都地域スポーツ支援研修会

令和2年2月8日（土）に立川市女性総合センター『アイム』にて、東京都地域スポーツ支援研修会が行われました。

前半は隼あすか法律事務所の弁護士、椿原直先生による、「スポーツを取り巻く環境とスポーツインテグリティ」についての講義が行われました。「インテグリティ」とは、誠実、真摯、高潔などの概念を意味する言葉。組織のリーダーやマネジメントに求められる最も重要な資質、価値観を示す表現として、特に欧米の企業社会でよく使われています。似た言葉に「コンプライアンス」がありますが、「コンプライアンス」は上からの指示等で押さえつけられるような消極的で受動的なイメージである、一方、「インテグリティ」は1人1人の当事者が積極的で能動的に行うイメージです。事例等を挙げ、非常にわかりやすく、今後のスポーツ振興に活かせる素晴らしい講義でした。

後半は4地区のスポーツ推進委員4名による、「スポーツ推進委員の資質向上に向けた取組と活動におけるマナー」についてのトークセッションが行われました。日の出町からも敕使河原会長が語り手として参加し、各地区での現状や具体的な活動についてお聞きすることができました。



▲(前半)講師の先生による講演会



▲(後半)トークセッション(語り手中央:敕使河原会長)

第1回東京都市町村ポッチャ大会



令和2年2月16日（日）に武蔵野市立武蔵野総合体育館にて、第1回東京都市町村ポッチャ大会が開催されました。多摩地域26市3町の合計57チーム、日の出町からはスポーツ推進委員が2チームに分かれて参加しました。障害がある無しに関わらず、白熱した試合が繰り広げられ、「ポッチャ」の楽しさやユニバーサルスポーツとしての可能性を感じることができました。

また、東京都パラリンピックのポッチャ代表に内定している、広瀬隆喜選手によるエキシビジョンマッチが行われ、会場をさらに盛り上げました。



わたしたちのまちのスポーツ推進委員紹介



会長
敕使河原 麻美



副会長
吉原 伸治



副会長
新居 寛之



委員
青木 隆之



委員
北嶋 俊宏



委員
笠間 佑介



委員
佐々木 教裕



委員
横田 浩嗣



委員
工藤 真登香



委員
荻原 直樹

会長あいさつ

皆さま、「お家じかん」という言葉ができましたが、上手に過ごされているでしょうか。スポーツ推進委員では、昨年度末3月に予定していた町民ウォーキングからその後の事業も全て中止にしています。私たちにとっても大変残念なことでした。楽しみにしていた皆さまにも申し訳ないことをしました。この場を借りてお詫び申し上げるとともに、ご理解とご協力をいただいたことに感謝申し上げます。この広報に掲載されているのは昨年度に楽しく行われた事業報告と、今年度の事業計画。何月から始められるか、今(4月)は見当もつきませんが、その時が来たら、また皆さんにお会いして、思い切り体を動かしてスポーツを楽しんでいただきたいと思います。昨年度から引き続きの10名スポ推 one team となって、できる形を考え整えて始めて行きたいと考えています。それまでは自宅ですることをして体力を落とさないように気をつけてください。忍耐力・精神力・抵抗力・免疫力等も体力のうちです。

今現在、ビールや暖かいイメージの「コロナ」が、昨年末からミクロの新種の怪物の呼び名になってしまい、今までの安全レベルでは到底安心はできない、そしてパンデミックという地球全体の問題になっています。世界中で今考えなければいけないのは、感染拡大を防いで減少に向かわせることです。今この瞬間にも、昼夜休まず自分の身を守りながらウイルスと戦っている、医療現場や研究所で働く専門の方々がいます。私たち一人ひとりの責任を自覚して行動する時です。最後にスポ推を代表して、悲痛にも亡くなられた方々のご冥福と、悲しみに耐えている方がたの心が少しでも安らぎに向かうことを祈ります。

令和2年4月30日 会長 敕使河原 麻美

スポーツ推進委員会事務局：文化スポーツ課スポーツ振興係
☎042-597-0511（内線544・545）